



えごた

<http://nk-egota-e.a.la9.jp>

令和2年
5月号
江古田小学校
児童数 430名

TEL03-3385-0411

学校の教育目標◎かんがえる子ども○やさしい子ども○たくましい子ども(◎重点目標)
目指す学校の姿「元気いっぱい、笑顔で挑戦、子ども一人ひとりがよさを発揮できる学校」



調べた豊かな知識を伝えよう

校 長 松井 貴子

5月の連休はいかがお過ごしでしたか。昨日学校情報配信メールでお知らせしましたように、週の学習課題に加え、来週は5月12日より個別連絡など新しい取組をしながら教育活動を進めてまいります。引き続き御理解と御協力をお願いします。

さて、5月5日はこどもの日、立夏で汗ばむ陽気の1日でした。国民の祝日「こどもの日」ですが、昔は端午の節句でした。それが、祝日法2条「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ことが趣旨で、1948年7月20日の祝日法の公布および即日施行により制定されこどもの日となりました。法律では母に感謝するとありますが、子どもの成長を祝うことが主となり、5月の第二日曜日が「母の日」に分けて行っていることが多いように感じます。

我が家では子どもは大きくなりましたが、柏餅やちまきをいただいたり、菖蒲湯に入り、鯉のぼりを飾り季節の行事として祝ったりしました。菖蒲湯はリラックス作用や血行促進が期待できる他、肩凝りや腰痛予防にも効果があると言われており家庭行事として続けています。今年は特に江古田小学校の子どもたちの健康祈願を込め菖蒲の強い香りで邪気払いをしてみました。

ところで、その日にちなんだ行事について調べてみると面白いことが分かります。

例えば、昔から日本では季節の変わり目である端午の日に、病気や災厄をさけるための行事をしており、この日に薬草摘みをしたり、蘭を入れた湯を浴びたり、菖蒲を浸した酒を飲んだりという風習がありました。そして、厄よけの菖蒲をかざり、蓬(よもぎ)などの薬草を配ったり、また病気や災いをもたらすとされる悪鬼を退治する意味で、馬から弓を射る儀式も行われたという記録もあります。

そこで自分でテーマを決め調べクイズを作成し、是非、個別連絡で担任を通して届けてください。クイズ作り等の知的な遊びはもっと伝えたいという気持ちが高まり、子どもたちにとって豊かな経験になるのでお勧めです。また、「その日をどのように過ごしたか。」について記憶しているようで忘れていたことの方が多いものです。行事について日記や写真に調べたことと関連させて記録し、是非とも心の思い出アルバムの1ページを増やして欲しいと思っています。

【子どもの本総選挙について】

本校では、「本をもとに考えることが楽しいと思う子どもが増えて欲しい」、「読書習慣を身に付け豊かな感性を磨いて欲しい」等の願いから、読書活動の充実に取り組んでいます。昨年度末に第2回「こどもがえらぶ！子どもの本総選挙」に参加しました。5月5日にその結果発表がありました。小学生25万3399人が選んだ本の1位は「ざんねんないきもの事典」でした。お子様のお薦めはどんな本ですか。

次回の学校便りでは、本校の児童の読書状況や学校図書館指導員新家先生からのお薦めの本などを図書館便りでお知らせします。楽しみにしててください。